

# Bee通信

平成23年 2月10日号

Beeパートナーズ 社労士事務所



辛卯（かのとう）年も宜しくお願い致します 吉岡 規子

2011年も既に2月上旬が過ぎました。今年初めてのBee通信をお届け致します。  
『本年もBeeパートナーズ社労士事務所を宜しくお願い致します』

当事務所は、開業から今年で10年目を迎えます。

日頃の皆様の温かい支えをいただいている御陰で、このように続けていくことができました。本当にありがとうございます。そんな9年、今思うと本当に人間として最低だな…と思う程、未熟な対応も多々ありました。

恥ずかしいですが、反省の意味も込めて書きますね。

ある方のご紹介で2代目の社長とお会いしました。依頼内容は、「社員のために退職金や賃金の見直しをしたい」というものでした。会社の状況等を含めてヒアリングした時です。

吉岡：「社長の夢ってなんですか？」

社長：「月300万円の給料をもらうこと！ そしたら、 の車買って…(続く)」

“ハア～夢が自分の給料？車？ なんだっ、社員のためって言うのは偽りで、自分のことしか考えていない人なんだ”…と思った瞬間から、自分の利のためだけに経営している社長と決めつけ、感情的には嫌な人と映り始めました。私の心がそう感じた瞬間から、相手と心を交わそうという言葉や行動がでるわけがありません。気持ちを重ねることもせず、何となく仕事を終えたことを覚えています。

今から思えば、会社の成長を比喻する表現が、ご自分の給料や車でしか例えられなかった方だったかも…とか、社員の夢も一緒に聞ける場を作ればよかったな…とか色々考えます。しかし大前提に、社長と心を重ねて一緒に歩こうという覚悟がありませんでした。大いなる反省です。

お客様との関係だけに限らず、経営者と社員も同じ。「この人はこうだ」と固定イメージを持たずに、共に歩く覚悟を持つだけで、高い壁がスッ～と低くなり、気の交流が始まります。厳しくても温かみのある組織…そんな人間関係を築く年でありたいです。



2011年Beeスタッフは、富士山より高く飛ぶウサギのように、上へ上へと伸びる喜びを感じられるような年にしたいと思っています。

## フォトグラファーくりす@とBee撮影会

年に自転車で7,000キロを走るという和田英士さん。  
Beeの撮影日も、大きな撮影機材をリュックにつんで自転車で来た笑顔で登場。

和文化好きのフォトグラファーのフォトは、“名古屋市内にこのような風景があるの？”と新たな発見や、“そうそう、おじいちゃん家こんな感じだった”と懐かしさを感じさせてくれたり、心が躍ります。

中でも作品名「しあわせ溢れる」が大好き。そんなくりす@さんとBeeメンバーの撮影会は若い男性…というだけで緊張したり笑顔にったり。左の写真もその1枚です。



<http://ameblo.jp/chris814/>